

**板橋区旧保健所跡地複合施設 整備構想及び整備計画策定支援  
並びに基本設計及び実施設計業務委託  
評価書（第一次審査）**



**資格要件**

大項目	審査・評価項目	適否・点数
基本事項	参加資格要件	(○・×)

**選定委員評価点**

種別	審査・評価項目	適否・点数
基本構想 ・ 基本計画	企画・技術提案	／ 90点
基本設計 ・ 実施設計	実績・能力等（事務所）	／ 60点
	実績・能力等（担当チーム）	／ 50点
合計		／ 200点

## 1. 参加資格要件

※主な審査対象書類：プロポーザル説明書\_7 参加申し込み手続き\_ア企画提案書

※1つでも参加資格を有しない項目があった場合、その応募者は第二次審査へ進めない。

※資格有無欄の「○」は参加資格有、「×」は参加資格無

項番	審査内容	資格有無
(1)	地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しないこと。	
(2)	東京都板橋区競争入札参加有資格者指名停止要綱(平成17年3月31日区長決定)による指名停止を受けていないこと。	
(3)	建築士法(昭和25年法律第202号)第23条の規定に基づく、一級建築士事務所の登録を5年以上行っていること。	
(4)	経営不振の状態(会社更生法(平成14年法律第154号)第17条第1項に基づき再生手続き開始の申し立てを受けたとき、手形または小切手不渡りになったとき等をいう)にない者であること。	
(5)	参加事業者及びその役員等が以下の項目に該当しないこと。 ア 暴力団員等である、又は暴力団員等が経営に事実上参加している。 イ 暴力団員等を雇用している。 ウ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難される関係を有している。	
(6)	提案金額が委託金額上限額の範囲内であること。	
(7)	提出された書類の記載事項に虚偽がないこと。	
結 果		

## 2. 選定委員評価点(整備構想・整備計画)

※主な審査対象書類：プロポーザル説明書\_7 参加申し込み手続き\_オ企画提案書

※評価項目に対して提案がない場合には、その項目の採点を「0点」とする。

評価項目	評価事項	採 点
(項目1) 提案の趣旨	提案の趣旨は板橋区が求めた提案に対する回答として明確であり、板橋区の要望と合致しているか	点 (30点満点)
(項目2) 組織体制・ 進行管理	本事業を実施するにあたり、十分な組織体制を構築しているか。 具体的かつ合理的なスケジュールを提案しているか。	点 (30点満点)
(項目3) 実績	同種、類似の事業実績があり、本委託の実施に必要な実績・ノウハウを有しているか。	点 (30点満点)
小 計	満点は90点	点

### 3. 選定委員評価点 (基本設計・実施設計)

#### 【実績・能力等（事務所）】

※評価項目に対して提案がない場合には、その項目の採点を「0点」とする。

評価項目	評価事項・評価係数			採点（配点）
①事務所の同種・類似業務実績	a 同種業務件数 ・ 同種業務件数が 3 件の場合×1.0 ・ 同種業務件数が 2 件の場合×0.6 ・ 同種業務件数が 1 件の場合×0.3 b 類似業務件数 ・ 類似業務件数が 3 件の場合×0.6 ・ 類似業務件数が 2 件の場合×0.4 ・ 類似業務件数が 1 件の場合×0.2 ・ 類似業務件数がない場合×0.0 ※ a と b を業務ごとに算出し合計する。 ※ 業務実績が JV の場合は 0.8 をかける。			点 (15 点満点)
②技術者数	・ 換算技術者数 100 人以上×1.0 ・ 換算技術者数 50～99 人×0.6 ・ 換算技術者数 49 人以下×0.2 ※ 換算技術者数＝Σ（技術者数×技術者資格係数） ※ 資格係数：一級建築士、建築設備士、技術士（都市及び地方計画）は 1.0、その他は 0.5 とする。			点 (10 点満点)
③有資格者数	・ 平均資格係数 0.80 以上×1.0 ・ 平均資格係数 0.79×0.60×0.6 ・ 平均資格係数 0.59 以下×0.2			点 (10 点満点)
④専門分野の技術者資格	建築	意匠	・ 一級建築士×1.0	点（5 点満点）
		構造	・ 二級建築士×0.4	点（5 点満点）
		積算	・ その他×0.2	点（5 点満点）
	電気	・ 建築設備士、技術士、一級建築士×1.0 ・ 一級電気工事施工管理技士×0.4 ・ 一級電気工事施工管理技士、その他×0.2		点 (5 点満点)
	機械	・ 建築設備士、技術士、一級建築士×1.0 ・ 一級管工事施工管理技士×0.4 ・ 二級電気工事施工管理技士、その他×0.2		点 (5 点満点)
小 計	満点は 6 0 点			点

【実績・能力等（担当チーム）】

※評価項目に対して提案がない場合には、その項目の採点を「0点」とする。

※下表「意匠担当」は「意匠担当主任技術者」をいう

評価項目	評価事項・評価係数		採 点 (配点)
⑤ 実績評価	管理 責任者	a 実績業務 ・ 同種（収容人数 300 人以上のホール機能を含む、延べ床面積 5,000 m <sup>2</sup> 以上の複合施設）×1.0 ・ 類似（文化施設又は庁舎機能を含む、延べ床面積 5,000 m <sup>2</sup> 以上の複合公共施設）×0.6 b 携わった立場 ・ 管理責任者又はこれに準じる立場×1.0 ・ 担当主任技術者又はこれに準じる立場×0.4 ・ 担当技術者の立場×0.2 ※a と b を業務ごとに算出する。 ※業務実績が JV の場合は 0.8 をかける。	点 (5 点満点)
	意匠 担当	a 実績業務 ・ 同種（収容人数 300 人以上のホール機能を含む、延べ床面積 5,000 m <sup>2</sup> 以上の複合施設）×1.0 ・ 類似（文化施設又は庁舎機能を含む、延べ床面積 5,000 m <sup>2</sup> 以上の複合公共施設）×0.6 b 携わった立場 ・ 管理責任者又はこれに準じる立場×1.0 ・ 担当主任技術者又はこれに準じる立場×0.4 ・ 担当技術者の立場×0.2 ※a と b を業務ごとに算出する。 ※業務実績が JV の場合は 0.8 をかける。	点 (5 点満点)
⑥ 経験年数	管理 責任者	・ 23 年以上×1.0 ・ 18 年～22 年×0.9 ・ 13 年から 17 年×0.7 ・ 12 年未満×0.6	点 (10 点満点)
	意匠 担当	・ 13 年以上×1.0 ・ 8 年～12 年×0.8 ・ 5 年から 7 年×0.6 ・ 5 年未満×0.5	点 (5 点満点)
⑦ 専任・兼任 予定	管理責 任者	・ 専任の場合×1.0 ・ 専任ではなく 1 件の場合×0.8 ・ 手持ち業務が 2 件以上×0.5	点 (5 点満点)
	意匠 担当	・ 専任の場合×1.0 ・ 専任ではなく 1 件の場合×0.8 ・ 手持ち業務が 2 件以上×0.5	点 (10 点満点)
⑧受賞歴	管理責 任者	・ 同種業務の受賞×1.0 ・ 類似業務の受賞×0.6 ・ その他の受賞×0.2	点 (5 点満点)
	意匠 担当	・ 同種業務の受賞×1.0 ・ 類似業務の受賞×0.6 ・ その他の受賞×0.2	点 (5 点満点)
小 計	満点は 50 点		点

※ 合計点が同点であった場合は、以下の重点項目 NO1 の評価点が高い事業者を上位とする。なお、重点項目順位 NO1 の評価点が同点であった場合 NO2、NO2 の評価点が同点であった場合は NO3 の評価点で上位を決定する。

(重点項目)

2. 選定委員評価点(整備構想・整備計画)

NO1 : (項目 1) 提案の趣旨

NO2 : (項目 2) 組織体制・進行管理

NO3 : (項目 3) 実績